

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 8 日 (13 : 30 ~ 14 : 0)

1.初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 河田、平山、百崎、高田、河口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	3 人	0 人	14 人

前回の改善計画

情報共有の場が必要なので定期的カンファレンスの場を設ける。(全員の出席が難しいため、日々の情報交換の時間を大切にしてい)

前回の改善計画に対する取組み結果

時間が取れる時にはカンファレンスを行っておりカンファレンスノートも活用できている。・カンファレンスノートを基本とするが、同時に朝の申し送りでもそのことを繰り返しているので時間が超過することが多く問題である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	3	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、必要としている支援ができていますか?	5	8	1	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	6	8	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	7	4	1	14

できている点

朝の申し送りやカンファレンスによって情報が得られている。又自分からも情報収集するため資料やカンファレンスノートをごまめに見るようにしている。

できていない点

独居の方が多く、ご家族と会う機会がほとんどないため、ご家族の不安等の受け止めや関係づくりの点で難しさを感じる。

次回までの具体的な改善計画

- ・新規利用者様の情報が提供されたときには速やかに全職員が目を通すようにする。目を通したかどうかの確認を行うためにチェック一覧を設ける。
- ・ご家族と会う機会が少ないので行事に参加してもらえるようにお便りを出す。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 8 日 (13 : 15 ~ 13 : 45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 河田、平山、百崎、高田、河口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	10 人	4 人	0 人	14 人

前回の改善計画
ご本人だけでなくご家族ともコミュニケーションをとっていくことでご本人の思いを聞き取っていく

前回の改善計画に対する取組み結果
独居の方が多く、家族と接する機会が少なかった。3か月に1度アセスメントをし、各々の目標を持ってもらい、日々の関わりの中で声かけしている。なかなか本人の「～したい」が、はっきり解らない方もいるが、知る努力はしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	4	7	2	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	6	2	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	5	2	13
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	4	2	13

できている点
一部の方には「～したい」を確認し、ケアプランに組み込んでいる方もおり、少しずつ進めている。

できていない点
利用者様のすべてに対して目標をきけていないので目標が解っていない。

次回までの具体的な改善計画
アセスメントをしっかり行い、本人からの「～したい」の目標を聞き出しプランを作り、実行、評価していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (13 : 15 ~ 13 : 30)

3.日常生活の支援

メンバー 河川 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	4 人	0 人	14 人

前回の改善計画

情報提供書の確認を徹底し自宅での生活環境の理解を深めるとともに、送迎時等ご家族と接する機会を使って日々の生活状況の聞き取りを行い、体調の変化等に早く気付けるようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

体調の変化に早く気づき、家族への連絡、報告、病院受診等の支援はできている。独居の方が多く、家族と接する機会も少ないので、以前の暮らし方が10個以上把握できていないが、皆の情報を合わせると把握できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	8	5	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	10	3	1	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	4	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	5	1	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	9	4	1	0	14

できている点

その人にあつた食事(ミキサー・1口大・とろみ・粥)を提供している。
利用時、体調の変化に気づけるよう顔色や動きの変化に気をつけている。
個人に合わせた入浴ができています。
送迎時、家の様子を知ることによって理解を深めている。

できていない点

本人の体調や気持ちの変化に気づいても、どうしたらよいかという提案が少ない。
「以前の暮らし方」については、サマリーのみでしか把握できず10個以上はできていない。

次回までの具体的な改善計画

利用者様が、デイを利用されている時などに接する時間を多く持ち、いろいろな話を聞き出す試みが必要であるとの認識を全職員が持つ。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (13 : 30 ~ 13 : 45)

4.地域での暮らしの支援

メンバー 河口 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	6 人	8 人	0 人	14 人

前回の改善計画
地域包括支援センターや高齢介護課やコミュニティ等と連携をとりながら、ご本人と地域との関係が途切れないように情報交換をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
2か月に1度、運営推進会議を行っており、民生委員の方にも出席して下さるように声かけしている。また、併設の施設行事に参加し、地域の交流をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	1	10	3	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	8	4	2	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	0	10	3	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	4	6	4	14

できている点
地域の資源は活用できている。なじみの散髪屋などを利用し、なじみの関係を築いている。ほとんどの方が、サービス付き高齢者住宅(ヴィラひまわり)に入居されており、小規模のデーサービスを利用されていない時、安否確認や訪問、管理人からの連絡などで日々の様子は把握している。

できていない点
外部とのつながりが全くできていない。本人をとりまく周りの人間関係までは把握していない、把握してないが為「地域と切れない」ような支援は、できていない。

次回までの具体的な改善計画
ご家族の来所持や家族会、運営推進会議等を利用して本人をとりまく人間関係を把握するように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (13 : 45 ~ 14 : 0)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 河口 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	7 人	6 人	0 人	14 人

前回の改善計画

福祉事務所や地域のコミュニティ等からも協力を得ながら情報を得て、当事業所との相互の交流を深める。当事業所からも行事の案内をするなどして、地域の皆さんがボランティア等で交流できる場を提供する。また法人内の他事業所との交流も地域の社会資源としてさらに活用していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

併設の施設の行事に参加し、地域のボランティア等の交流はできている。夏祭りを企画し、民生委員の方等にも参加して下さるよう声かけした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たちの事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	8	2	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	2	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	10	2	1	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	4	1	0	13

できている点

日々の申し送り、記録により本人の状態・ニーズに合った支援ができている。併設の施設の催しに参加し、社会的な交流を継続している。

できていない点

地域のコミュニティとの交流ができていない。

次回までの具体的な改善計画

よくできているので、このまま継続していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (14 : 0 ~ 14 : 15)

6.連携・協働

メンバー 河口 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	1 人	5 人	8 人	14 人

前回の改善計画
地域包括支援センターの会議等に出席した職員はそれを持ち帰り、他の職員に報告し、皆で共有するためのミーティングの時間を作る。地域のイベント情報を収集して職員が参加し、それを再び職員と共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
年に1度ある地域包括支援センターの会議には参加しているが、全ての職員には内容を報告できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行なっていますか?	1	8	0	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1	1	10	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	5	1	6	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	12	13

できている点
主治医との話はよくできている。
併設の施設の行事には参加している。
健康フェア等に地域の人がかかる。

できていない点
地域の活動やイベントに参加できていない。
医療機関との連携はとれているが、会議はできていない。
地域住民が事業所を訪れることはない。
つながりがなく、やり方が解らない。

次回までの具体的な改善計画
夏祭り等の行事に、気楽に来てもらえるよう企画する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (14 : 15 ~ 14 : 30)

7.運営

メンバー 河口 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	5 人	4 人	5 人	14 人

前回の改善計画

地域とのかかわりを持つために、地域のイベントに参加し、地域の皆さんとコミュニケーションをとっていく

前回の改善計画に対する取組み結果

併設の施設のイベントに参加しコミュニケーションはとれている。
公民館等の行事は、日時的に参加が難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	10	1	3	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	3	0	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	8	1	2	11
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行なっていますか?	0	0	8	4	12

できている点

地域からの苦情はない。
廿日市野村病院を拠点としている。

できていない点

地域の関わりができていない。
地域のイベントの情報がない。
地域の方々と関わりをもつ機会がない。

次回までの具体的な改善計画

地域として(地域のとらえ方)の認識を職員も新たにする。
併設の施設に地域のボランティアが来て催しを行うので、その時は参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (14 : 30 ~ 14 : 45)

8.質を向上するための取組み

メンバー 河口 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	7 人	3 人	4 人	14 人

前回の改善計画

院外の研修会に参加した職員は、研修内容を発表し職員全員で内容について理解する。(発表する機会を設け、皆で共有していく)リスクマネジメントについては、ヒヤリハットが出た時にはしっかり対策を話し合い業務改善をしていくように取り組んでいく。

前回の改善計画に対する取組み結果

以前行っていた全体会議では、院外研修に参加した職員からの研修内容の発表の場があったが、現在は行っておらず発表の機会がなかなかないが、全員参加の院内研修や、2か月に1度あるADL研修に参加しスキルアップできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内、職場外)を実施・参加していますか	11	2	0	0	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	1	4	2	13
③	地域連絡会に参加していますか	3	0	3	7	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	8	1	1	14

できている点

院内研修などに参加できている。院外の研修にも参加している。
経験を活かし皆で予防的な対応が意識されている。(リスクマネジメント)
ヒヤリハットの対策も話し合っている。

できていない点

地域連絡会の活動内容が解らない。
研修報告をやればよいと思う。

次回までの具体的な改善計画

引き続き研修に参加し、報告を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 12 月 9 日 (14 : 45 ~ 15 : 0)

9.人権・プライバシー

メンバー 河川 松田 百崎 藤澤 青木

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	1 人	9 人	14 人

前回の改善計画
成年後見制度の勉強会を行い職員の知識向上をすすめていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
成年後見制度の研修(人権擁護の研修)に参加した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	0	0	0	14
②	虐待は行なわれていない	14	0	0	0	14
③	プライバシーが守られている	10	2	1	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	2	6	2	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	10	1	1	0	12

できている点
「人権プライバシー」については、利用者様の気持ちを優先している。
身体拘束、虐待は行っていない。
パソコンは鍵つきの書庫に保管している。
成年後見制度の活用は主治医とも連携をとりながら、家族にお話している人もいます。

できていない点
特に排泄について大きな声で排便の有無等を言い合ったり、利用者様がいても関わらず失敗の話をして
いることがある。
成年後見制度を活用する機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画
個々に人権擁護、プライバシー保護の意識を持ち、注意しあう。
研修に参加する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表(2016年度)

法人名	医療法人みやうち	代表者	野村陽平	法人・事業所の特徴	廿日市野村病院を中心に包括的に、ご利用者様の健康の維持増進、病気の早期発見に努めている。また他事業所と連携をとりながら、催しに積極的に参加することで、外出の機会を増やし、ご利用者様に喜んでいただけるようなプログラム作りを行っている。
事業所名	小規模多機能ホーム宮内温泉湯治の館ひまわり	管理者	河口美栄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人	0人	0人	1人	0人	2人	1人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価の具体的な内容についての検討を今後も継続していく	出来ていないと回答していたところも今回の具体的な内容確認によって出来ていることに気付いた。お互いに持ち寄った情報を共有することが必要である	スタッフ全体で自己評価に取り組むことが出来ている	チェック項目について、出来ていないところは職員全体で改善するべく今後も取り組む
B. 事業所のしつらえ・環境	当法人の健康フェア等を活用して地域の皆様に広く知っていただけるように努めていく。ご利用者様ご家族を含め交流会や家族会を企画して事業所に来ていただくことから始めていく	夏祭りや家族会のご案内をすることで夏祭りは大勢の方に来て頂くことができた。そして環境等を見て頂くことができた	運営推進会議の会議室だけでは分からないので事業所に立ち寄れる取り組みを継続してほしい	地域の皆様が気軽に事業所に来れるような催し等を増やしていく
C. 事業所と地域のかかわり	地域の皆様に広く知っていただくためにも、ご利用者様ご家族を含め交流会や家族会を企画して事業所に来ていただくことから始めていく	地域の皆様が気軽に立ち寄れる健康フェアや夏祭りをおこない大勢の方の参加があった	法人としての強みを活かし、小規模単体の活動でなく、デイサービスやグループホームのイベント等に小規模のチラシを入れてみてはどうか	地域の行事やイベントに少しずつでも参加して交流を持っていく
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域の皆様との、出会いの場を増やすことで当事業所を知ってもらい相互の交流に努めていく	自治会長から案内のあった、しめ縄作りに少人数ではあるが参加でき、ご利用者様の良い笑顔も見ることが出来た	少しずつでも、地域の行事に出向くことが必要である	地域に出向くことと来てもらう事を合わせてやっていく
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議が地域の皆様との意見を共有する場であるとの認識を持ち、会議を地域にとっても有意義なものにしていく	運営推進会議では地域の皆様に有意義な議題というよりは、ご家族様の話である事が多かった	法人の強みを活かした取り組みを望む。例えば病気について予防の観点からの勉強会を開く。または、介護相談など、どこに相談してよいかわからない時に対応してもらえる所であってほしい	運営推進会議でも病気についての勉強会を開くなど地域の望む会議にしていく
F. 事業所の防災・災害対策	防災計画の説明や日頃の避難訓練の様子等を運営推進会議でも発信していく	運営推進会議で事業所の避難訓練の様子をお伝えしたり、地域と相互救援活動に関する協定を結んでいることや、災害時の食料品の備蓄等の話をした	事業所の防災訓練に参加したことは無い。地域と相互救援活動に関する協定を結んでいる	防災計画について職員も含めて周知を行う。日頃の活動についても報告していく